

## <街づくりの進め方>

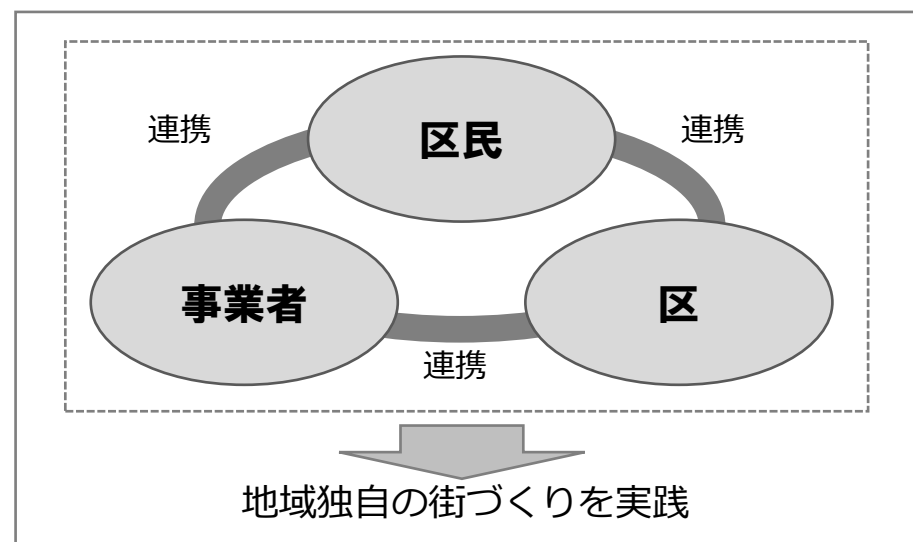
地域で街づくりに取り組んでいくためには、「区民」「事業者」「区」のそれぞれが自主的に役割を担いつつ、それぞれの主体が連携、協働しつつ街づくりを実践していくことが不可欠です。

そのため、それぞれの主体が担うべき役割を果たし、街づくりの課題やテーマに応じて、それぞれの主体と連携できる場を創り出していくことが重要です。

整備構想を実現していくためには、各種事業の実施とともに、地域独自の街づくりを実践していくことが必要となります。

「区民」「事業者」「区」は、それぞれの役割に応じて、連携を行いながら積極的・主体的に街づくりに取り組んでいきます。

なお「整備構想」策定後、2019年度に「整備方針」として具体的な整備の方向性について検討を進め、2020年度に「整備計画」をまとめていく予定です。



<協働による街づくり実践のイメージ>



<懇談会の様子>



<懇談会の様子>

**今後も定期的にお知らせします！**

## ゆうてんじ街づくりニュース

第1号 2019年4月

発行:目黒区都市整備部都市整備課

### 祐天寺駅周辺地区の街について構想づくりをはじめました

目黒区は、祐天寺駅周辺地区を日常的な活動や交流の中心となる「地区生活拠点」として位置づけています。東急東横線と副都心線の相互乗り入れや、駅ホームの延伸に伴う高架下の店舗、駐車場・駐輪場が整備されるとともに新たな駅ビルが開業し、鉄道に関連して街は変化の兆しを見せています。

そこで、祐天寺駅周辺における街の変化や地域特性を踏まえた街づくりを進めていくため、「祐天寺駅周辺地区街づくり懇談会」を立ち上げて意見を反映しながら、祐天寺駅周辺地区整備構想素案(以下、「整備構想素案」という。)を作成しました。

目黒区では、この整備構想素案を皆で共有しながら、地域住民、関係機関等と連携・協力して、祐天寺駅周辺地区の目指す将来像の実現に向けた街づくりを進めてまいります。

今回の「ゆうてんじ街づくりニュース」では、整備構想素案の概要についてお知らせし、皆さまからの意見を募集します。また、整備構想素案についての説明会を開催します。

なお、詳細は区ホームページ、地区サービス事務所等でご覧ください。

### 整備構想素案に関するご意見・ご感想をお寄せください

素案の説明会を開催します	日時：2019年5月8日(水) 午後7時00分～午後8時30分 会場：上目黒住区センター レクリエーションホール ※参加希望者は、当日会場へお越しください。 なお、保育(未就学児)または手話通訳の希望者は、4/22(月)までに都市整備課へお申し込みください。
素案のパブリックコメント	閲覧場所：総合庁舎本館1階区政情報コーナー、6階都市整備課、地区サービス事務所(東部地区を除く)、上目黒・五本木住区センター ホームページ： <a href="http://www.city.meguro.tokyo.jp">http://www.city.meguro.tokyo.jp</a> から「祐天寺駅周辺地区」と検索してください。 閲覧期間：2019年4月11日(木)～2019年5月21日(火)
ご意見提出方法	「祐天寺駅周辺地区整備構想」と明記のうえ、住所、氏名または団体名をご記入の上、郵送(持参可)、FAX、Eメールにて都市整備課までお寄せください。 郵送先：〒153-8573 目黒区都市整備課(住所不要) FAX:03-5722-9239 Eメール:yutenji-01@city.meguro.tokyo.jp 締め切り：2019年5月21日(火)必着 ※頂いたご意見には個別に回答しませんが、要旨を取りまとめて公表します。(原文、住所・氏名などは公表しません。)

お問い合わせ：目黒区都市整備部都市整備課 03-5722-9714

# 祐天寺駅周辺地区整備構想素案（概要）

＜地区の将来像＞ 地区の将来像は、これからの街づくりにおいて地域のみなさまと共有し、目指していく地区の将来の姿となります

## 多様な歴史と文化が交流・調和・創造する 誰もが住み続けられる安全・安心なまち 祐天寺

＜街づくりの目標＞ 街づくりの目標は、地区の将来像を実現するために目指すべき方向性を定めるものです

### 目標1：新旧様々な店舗の集積による活力があり、安全で暮らしやすい居住環境が確保された街

- 1 商店街の活性化
- 2 暮らしやすい住環境の維持・創出
- 3 安全な街の形成

### 目標2：安全で快適に移動できる街

- 1 主要生活道路を中心とした地区内の交通の円滑化と安全な歩行環境の確保
- 2 地域の顔としての駅前広場のあり方（有効利用等）検討
- 3 自転車と共存する街づくり等への対応

### 目標3：地域資源を活用した歩いて楽しめる街

- 1 魅力ある街並み景観の形成
- 2 みどりの保全・創出と魅力ある散歩道等の形成

### 目標4：豊かな地域コミュニティに育まれる街

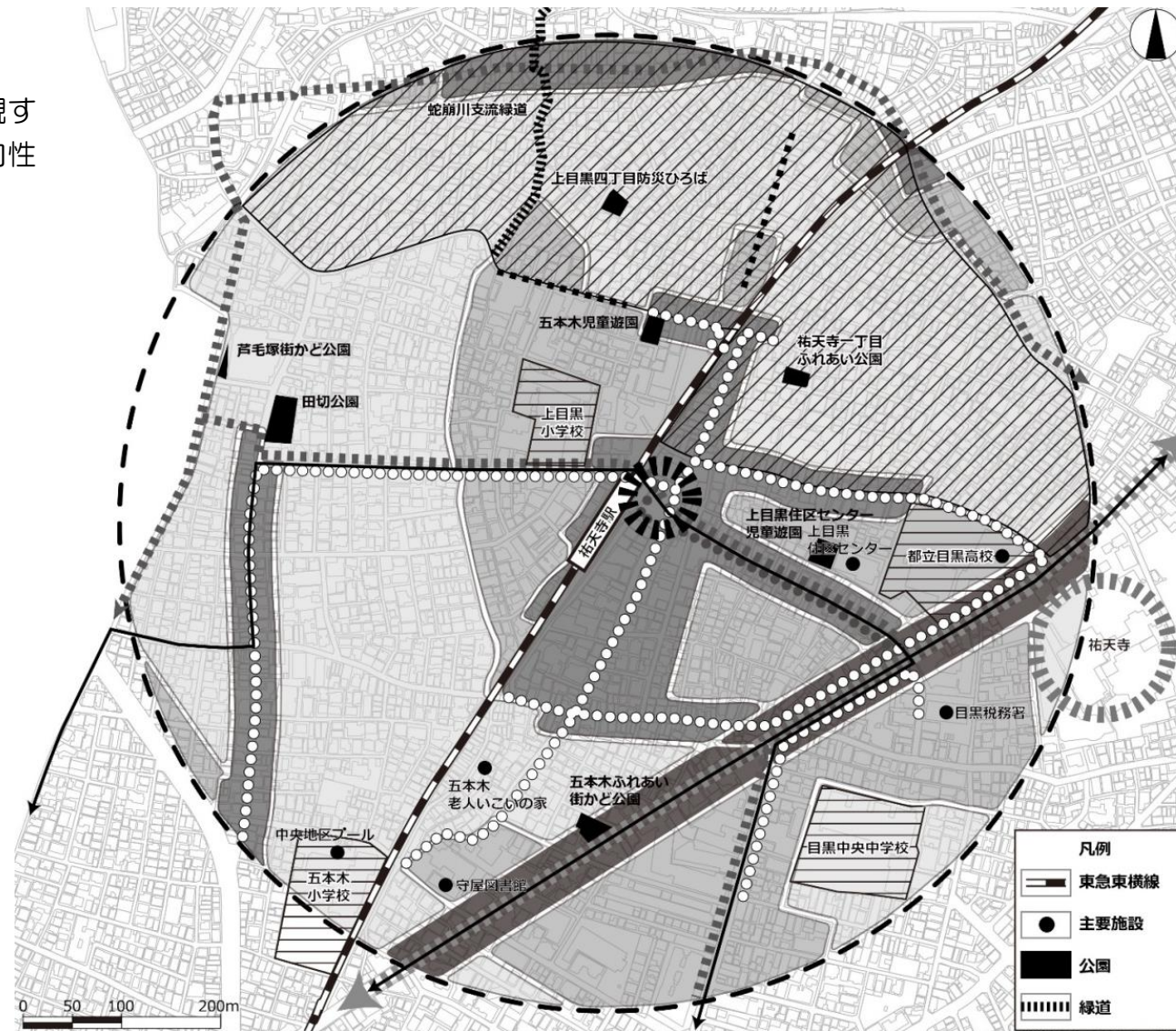
- 1 住民が主体となった街づくりの実現
- 2 多様な主体が交流する街づくりの展開



## ＜街づくりの方向性＞

街づくりの方向性は、「街づくりの目標」を実現するための街づくりの基本的な考えや取組みの方向性を示すものです。

- **地域商業地**
  - 新旧店舗の魅力による地域商業地の活性化
  - 周辺地域（中目黒駅周辺等）との連携を通じた発展
  - 街並み景観の形成
- **駒沢通り沿道**
  - 良好な沿道土地利用の形成
  - 緑化やオープンスペースの確保
- **複合住宅地**
  - 低層建物と中層建物が調和した複合市街地の形成
- **低層住宅地**
  - 居住環境の維持・保全
- **木造住宅密集地の改善**
- **地域避難場所**
  - 防災機能の強化



## ＜地区の範囲＞

「祐天寺駅」を中心とした概ね半径500mの範囲とします。

- ■ **主要生活道路**
    - 安全な歩行環境の形成
  - ■ **バスルート**
    - 安全な歩行環境の形成
  - ■ **誰もが移動しやすい道路**
    - 祐天寺駅前から主要施設へのバリアフリー化
  - ■ **坂道景観**
    - 坂を活かした街並み景観の形成
  - ■ **駅前広場**
    - 多機能で魅力ある駅前広場の創出
    - 防犯性に優れた街の形成
  - ■ **公園等の活用**
  - ■ **地域資源**
    - 地域資源の情報発信
- 全体**

  - **空家の解消**
  - **ブロック塀の除去・生け垣化への誘導**
  - **歩行者と自転車が共存する街**
  - **みどりの保全・創出**
  - **散策ルートの形成**
    - 中目黒駅周辺等周辺地域との回遊性・連携の手法等検討

